

# 事務所 便利 NO 75 号

## 「天引き貯蓄」制度を有効活用

### ◆資産形成の王道！

住宅購入や老後の準備などのため、将来を考えると様々なお金の準備が必要となります。そこでおすすめなのが「天引き貯蓄」制度です。

毎月の給料が支給される段階で貯蓄額が自動的に差し引かれるため、「資産形成の王道」とも言われています。

### ◆3種類の財形貯蓄制度

天引き貯蓄の筆頭格は、厚生労働省が所管する「財形貯蓄制度」です。同省の調査によれば、社員数1,000人以上の大企業の約8割が従業員向けに実施しているということです。

財形貯蓄には「一般財形貯蓄（一般財形）」、「財形住宅貯蓄（住宅財形）」、「財形年金貯蓄（年金財形）」の3種類があります。預け先は、勤務先企業が契約する銀行の定期預金ですが、投資信託や生命保険などを選べる場合もあります。

### ◆それぞれにメリット

「一般財形」は3年以上積み立てることが条件ですが、開始から1年経てば目的を問わず引き出すことが可能です。ただし、預け先の銀行ATMから引き出せるわけではなく、会社での手続きが必要です。

一方、「住宅財形」と「年金財形」はそれぞれ「住宅資金」「老後資金」と目的がはっきりしています。原則として5年以上積み立てれば、利息などが非課税となる特典があります。

しかし、目的以外の理由で引き出すと、引き出しが

20%の課税となるため注意が必要です。

### ◆独自の融資制度の利用も

財形貯蓄をすると、独自の融資制度を利用することも可能で、財形住宅融資（財形持家融資）では購入の他、増改築やリフォーム資金を借りることができます。返済期間は最長35年、金利は5年固定で、今年2月時点では年1.5%と、民間銀行より低い金利となっています。また、形式上は勤務先の社内融資になるため、年収などが融資審査で重視されず、銀行の住宅ローンは借りられなくても、財形融資は借りられる可能性があります。

## 会社は女性社員に何を求めているか？

### ◆女性社員育成推進のための調査結果

日本生産性本部が行った「コア人材としての女性社員育成に関する調査」の結果が2月中旬に発表されました。

この調査の目的は、「女性社員の育成への取り組み状況や効果的な施策を明らかにし、女性社員育成への取り組みを一層推進していくため」とされています。

### ◆企業が求める「コア人材」としての女性社員の能力

発表された調査結果によれば、企業が女性社員にコア人材として成長していくために高めてほしい能力は、上位から「リーダーシップ力・指導力」（68.0%）、「目標を設定して実現する行動力・変革力」（54.8%）、「組織マネジメントに関する知識」（49.3%）、「内部及び外部に対する交渉力」（48.9%）となっています。

なお、3年前と比較して、課長（相当職）以上の女性が増加した企業の割合は56.0%となっています。

### ◆女性はどこまでの役職を望んでいるか？

一方の働く女性は、どのようなことを考えているのでしょうか。

人事総合ソリューションのレジェンダ・コーポレーションでは、2010年4月入社の新社会人を対象に実施した意識調査の結果を発表しました。

将来希望する役職について尋ねたところ、課長以上の役職を望むと回答した人は男性が約9割(89.3%)、女性が約4割(41.5%)で、2割以上もの差があることがわかりました。

具体的には、女性では「部長になりたい」が18.9%(男性は34.8%)、「課長になりたい」が17.6%(男性は15.7%)、「部長・課長などへ入社したくない」が39.6%(男性は7.6%)「アシスタントでよい」が18.9%(男性は3.1%)でした。

### ◆はたらく女性が興味のある資格は？

また、カウネットが発表した「はたらく女性の資格に関する意識調査」の結果によれば、資格への興味が「ある」と答えた女性は約9割(89.3%)でした。

はたらく女性が興味のある資格については、「アロマセラピー検定・アロマコーディネーター」(15.5%)、「野菜ソムリエ」(15.3%)、「パソコン検定」(14.0%)が上位を占めています。

## 人は何のために働いているのか？

### ◆800人のビジネスパーソンを対象に調査

株式会社インテージから、「ビジネスパーソン意識調査」(仕事に対する意識調査)の結果が発表されています。

この調査は、今年2月上旬に関東(埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県)の20~59歳のビジネスパーソン男女800名を対象として行われました。

### ◆何のために働いているか？

まず、「あなたは、何のために働いているか」との質問では、回答の1位が「生活のため」(89.6%)、2位が「お金を稼ぐため」(72.0%)、3位が「自分を成長させる

ため」(31.4%)、4位が「プライベートを充実させるため」(28.5%)、5位が「自己実現のため」(18.6%)でした。

### ◆今の仕事に満足しているか？

次に、「今の仕事に満足しているか」との質問では、「満足している」が10.6%、「やや満足している」が36.4%で、合わせて約半数の人が満足を感じているとの回答でした。

性別・年代別では、男性は40代、女性は30代と50代での満足度が高く、男性の20代は最も満足度が低い傾向がみられました。

### ◆転職したいと思っているか？

さらに、「今後、転職したいと思っているか」との質問では、「転職志向者」の合計(1年以内~いつかは転職したいの合計)は42.1%で、「今のところ転職するつもりはない」が49.4%でした。

性別・年代別にみると、「今のところ転職するつもりはない」が最も多いのは、女性の50代(72.0%)で、次いで男性の40代(57.0%)でした。

## 23年4月の税務と労働の手続き

### 10日

- 源泉徴収税額・住民税特別徴収税額の納付
- 雇用保険被保険者資格取得届の提出
- 労働保険一括有期事業開始届の提出

### 15日

- 給与支払報告に係る給与所得者異動届の提出

### 30日

- 固定資産税<都市計画税>の納付<第1期分>
- 労働者死傷病報告の提出<休業4日未満>
- 健保・厚年保険料の納付

~当事務所よりお知らせ~

協会けんぽの保険料が改定されます。  
平成23年3月分(4月納付分)から健康保険料率、  
介護保険料率が引き上げになります。ご注意ください。